

連結自己資本の構成に関する開示事項（平成28年9月末）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	当中間期末	経過措置による 不算入額	前中間期末	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目					
1 a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	397,243		377,494	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	77,793		77,793	
2	うち、利益剰余金の額	340,710		316,675	
1c	うち、自己株式の額（△）	18,604		14,502	
26	うち、社外流出予定額（△）	2,655		2,471	
	うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	413		377	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	60,824	40,549	52,702	79,053
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
	経過措置により普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の 額に算入されるものの額の合計額	1,043		1,395	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により算入 されるものの額	1,043		1,395	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	459,524		431,969	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目					
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係 るものを除く。）の額の合計額	3,675	2,450	2,307	3,460
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含 む。）の額	—	—	—	—
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライ ツに係るもの以外のものの額	3,675	2,450	2,307	3,460
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	—	—
11	繰延ヘッジ損益の額	△ 63	△ 42	△ 28	△ 42
12	適格引当金不足額	11,695	7,796	7,358	11,037
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己 資本に算入される額	—	—	—	—
15	退職給付に係る資産の額	—	—	34	51
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除 く。）の額	2	1	5	7
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段の うち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—

21		うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
22		特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
23		うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
24		うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
25		うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
27		その他Tier1資本不足額	1,339		2,667	
28		普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額（ロ）	16,649		12,343	
普通株式等Tier1資本						
29		普通株式等Tier1資本の額 （イ）－（ロ）（ハ）	442,874		419,625	
その他Tier1資本に係る基礎項目						
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—		—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—		—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—		—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—		—	
34-35		その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	2,650		2,530	
33+35		適格旧Tier1調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
33		うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—		—	
35		うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—		—	
		経過措置によりその他Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	△ 90		321	
		うち、その他の包括利益累計額に係る経過措置により算入されるものの額	△ 90		321	
36		その他Tier1資本に係る基礎項目の額（ニ）	2,559		2,851	
その他Tier1資本に係る調整項目						
37		自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	—	—
38		意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	—	—
39		少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	—	—
40		その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	—	—
		経過措置によりその他Tier1資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	3,898		5,518	
		うち、適格引当金不足額に係る経過措置により算入されるものの額	3,898		5,518	
42		Tier2資本不足額	—		—	
43		その他Tier1資本に係る調整項目の額（ホ）	3,898		5,518	

その他Tier1資本					
44	その他Tier1資本の額 (二) - (ホ)	(へ)	—		—
Tier1資本					
45	Tier1資本の額 (ハ) + (へ)	(ト)	442,874		419,625
Tier2資本に係る基礎項目					
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳		—		—
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額		—		—
	Tier2資本調達手段に係る負債の額		—		—
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額		—		—
48-49	Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額		423		397
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—		—
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額		—		—
49	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額		—		—
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額		940		950
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額		940		950
50b	うち、適格引当金Tier2算入額		—		—
	経過措置によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額		29,375		53,080
	うち、その他の包括利益累計額に係る経過措置により算入されるものの額		29,375		53,080
51	Tier2資本に係る基礎項目の額	(チ)	30,738		54,428
Tier2資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier2資本調達手段の額		—	—	—
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額		—	—	—
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段の額		—	—	—
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段の額		—	—	—
	経過措置によりTier2資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額		3,898		5,518
	うち、適格引当金不足額に係る経過措置により算入されるものの額		3,898		5,518
57	Tier2資本に係る調整項目の額	(リ)	3,898		5,518
Tier2資本					
58	Tier2資本の額 (チ) - (リ)	(ヌ)	26,840		48,909
総自己資本					
59	総自己資本の額 (ト) + (ヌ)	(ル)	469,715		468,535

リスク・アセット					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	2,456		3,536	
	うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のもの。）に係る経過措置により算入されるものの額	2,450		3,460	
	うち、退職給付に係る資産に係る経過措置により算入されるものの額	—		51	
	うち、自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）に係る経過措置により算入されるものの額	5		24	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	3,769,902		3,553,493	
連結自己資本比率					
61	連結普通株式等Tier1比率 (ハ) / (ヲ)	11.74%		11.80%	
62	連結Tier1比率 (ト) / (ヲ)	11.74%		11.80%	
63	連結総自己資本比率 (ル) / (ヲ)	12.45%		13.18%	
調整項目に係る参考事項					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	32,372		45,490	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,449		3,560	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項					
76	一般貸倒引当金の額	1,140		1,036	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	940		950	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	21,046		19,777	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—		—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—		—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	